

# 「京都学藝衆構想」

～「夢中」がつなく、学び合いのコミュニティ～

# 京都学藝衆構想とは？

---

京都の多彩な魅力や価値に触れられる  
「**夢中になれる学び合い**」の場を創出

幅広い世代が共に学び合うことを通じて、  
大切に育み、紡いできた文化や産業の次世代への継承・新たな魅力発信、  
子どもたちから年配の方々まで世代を超えた交流やコミュニティ活性化  
につなげる



京都への愛着を醸成し、深めていただき、  
京都市民や国内外の人々から愛される  
「**唯一無二のまち**」を目指す

# 京都学藝衆構想とは？

狭義の学問・芸術・文化に限らない  
幅広い分野の「学藝」

(例)

伝統文化  
(茶道、  
華道など)

アート  
(音楽、絵画、  
彫刻など)

伝統芸能  
伝統工芸

料理  
菓子

地域文化  
(郷土史、  
祭りなど)

研究  
科学

起業  
経営

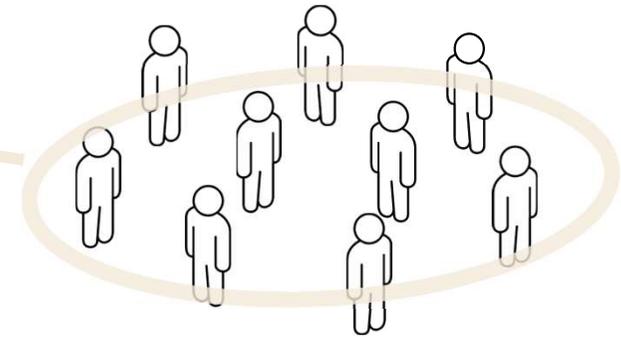
建築  
造園

思想、哲学  
文学

医療、健康  
福祉

農業  
林業

スポーツ  
武道  
...



広く市民が参加できる  
学び合い、教え合いのコミュニティ

地域の匠や語り部、  
文化・産業の担い手など、  
多彩な教え手と学び手の交流  
⇒ 次世代に継承

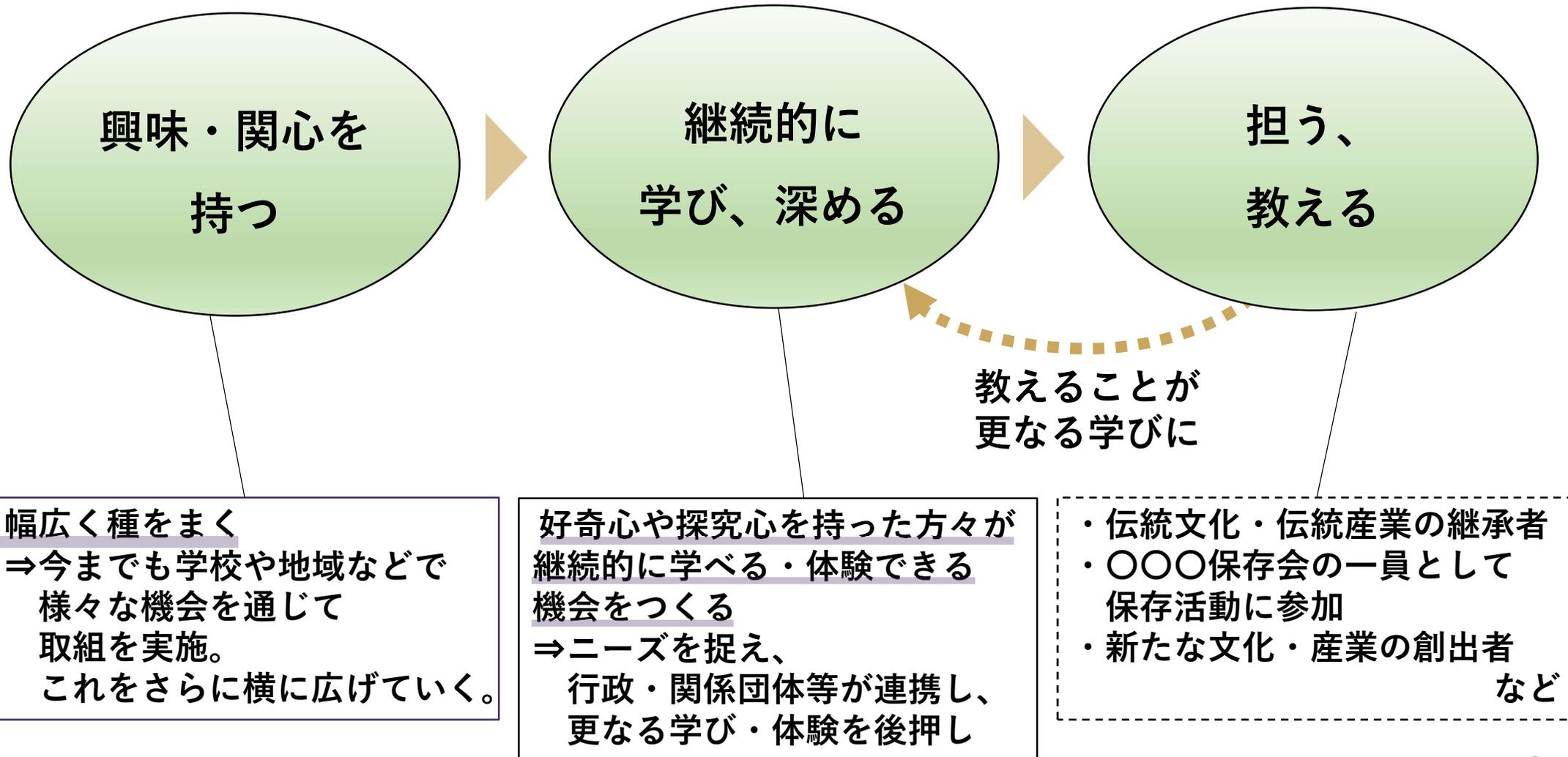
**人と人、次世代への継承といった「つながり」を重視**

京都は、趣味、習い事、商い、祭事などを介して、ゆるやかでひらかれたつながりを紡ぎ続けるとともに、互いに支え合って歴史と文化を紡いできたまち。

このひらかれたまち柄を踏まえ、  
**多様な技芸や技能、見識、経験を磁力として人を惹きつけ、学び合うことで、  
京都の魅力や価値を次の世代につなげていく方々の連なりが「京都学藝衆」**

# 京都学藝衆構想のイメージ（夢中になれる学びのフロー）

子ども、若者を軸に、大人も巻き込みながら幅広い世代に向けて多様な学びや体験の機会を提供し、次代の担い手育成につなげる



# 京都学藝衆構想のイメージ（事業展開）

## 交じり、学び合う場

学校を起点とした関わり  
⇒持続可能な施設管理体制のもと、  
学校という場を地域に開く

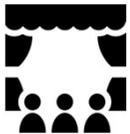
学校教育の場

放課後の場

多様な活動の場

部活動の  
地域展開

## 身近な地域での関わり



地域施設（児童館、青少年活動センター、図書館、区役所、地域文化会館等）



神社仏閣



公園

## 人と場を結ぶ

興味・関心を惹く  
企画の実施

身近な学びの場の  
拡充からスタート。  
ニーズを踏まえて  
次の展開を検討

更なる学びへの  
ニーズ

ニーズへの対応  
（深い学び、  
継続的な学び）

区Hub

事業課

## 学藝を取り巻く 人のネットワーク

### 関係団体

文化芸術、伝統産業、  
大学、生涯学習、  
スポーツ、地域企業、  
研究センターなど

### 関連事業

\*\*\* in Residence  
など

京都  
学藝衆

関係者同士の連携

## 本部機能（今後、体制等も含めて検討）

- 地域の団体等と協力した  
継続的な学びの機会を創出
- 国内外の人を惹きつけるフラッグシップ講座
- 地域や本部での実施事例の集約・広報
- 人材交流  
（学び合いのコミュニティ、京都ファン等）

# 区Hub事業（京都学藝衆構想に資する直近の取組）

## 「太秦で学ぶ映画と殺陣の世界」

（右京区役所）

【日程】 3回の連続講座

令和7年12月12日（金）

令和8年2月8日（日）、22日（日）

【場所】

右京区役所

高津商会（Kouzu Shokai）

仁和寺

【講師】

中島里佳氏（高津商会プロデューサー）

柳裕章氏（映画監督）

清家一斗氏（殺陣師・東映剣会）

【内容】

無声映画上映会、映画監督による映像制作体験、殺陣師によるアクション演出体験と小道具体験など、「映画のまち」である太秦を舞台に日本映画の奥深さを味わえる連続講座



## 「語らずにはいられない、社寺建築に宿る知と美の体験」

（左京区役所）

【日程】

令和8年1月25日（日）

【場所】

三千院往生極楽院

勝林院

左京区役所大原出張所

【講師】

横川総一郎氏（有限会社匠弘堂代表取締役）

【内容】

社寺建築の基礎知識や歴史、伝統的な技法に関する講義のほか、フィールドワークとして、古くから比叡山の影響を受けてきた三千院往生極楽院と勝林院を巡り、宮大工の視点で、見どころを教えていただく。社寺建築の計算し尽くされた奥深い魅力に触れ、学んだことを語らずにはいられない特別な学習体験を提供

